

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 49 | ・寒冷期、暑熱期の外出機会が少なくなっている。 ・週1度以上の外出を確保したい | ・利用者の体調管理や健康状態、感染症予防に配慮しながら、週1回以上の外出機会を確保する。 ・寒さや暑さが厳しい時期には、少なくとも週1度以上は小規模利用者との交流の機会を確保する | ・現在使用しているチェック表やカレンダーを活用し、その週の外出ができたかが一覧できる方法を考える。 ・外出援助ができる時間帯や担当者を、タイムテーブルに記載して取り組む | 12ヶ月 |
| 2 | 11 | ・外部研修受講の機会が増えていない ・外部研修の内容を共有したり話し合う場がなかった。報告書のみの方通行の確認方法のみになっていた | ・常勤職員が各1回以上、認知症、レクリエーション、虐待防止、身体介護技術、記録の技術等、日常の業務や介護の質の向上につながる研修を受講し、他の職員と共有する | ・管理者、主任は研修案内について情報提供する。テーマによってはメンバーを指名して受講してもらう。 ・研修報告書を香西会の決まりごとに従って作成させ、直近のグループホーム会議で内容を発表してもらう | 12ヶ月 |
| 3 | 35 | ・消防訓練に消防署の参加が得られていない | ・来年度の消防訓練もしくは運営推進会議に消防署からの参加・協力を依頼し、消防署との関係を密にする | ・8月、2月の消防訓練もしくは運営推進会議への消防署 予防課の参加をいただく。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。